

センバツ50年ぶり8強

投打に実力発揮

競い合い選手成長

野球部長

三月下旬から行われた第87回選抜高校野球大会で、一六年ぶり一五回目出場場の静岡高は期待に込めて五〇年ぶりの8強入りを果たした。北陸勢初の優勝となった敦賀気比(福井)に準々決勝で惜敗したが、全国でも十分に通用する実力を証明した。■関連記事2、3面へ

立命館宇治(京都)との初戦は右腕エース村木(二年)が4安打1失点と好投して完投。好機に集中打が出た打線の援護があつて7-1の逆転勝ちを取めた。春夏合わせ甲子園通算三〇勝の節目になる勝利だった。2回戦の木更津総合(千葉)にも先制を許しながら中盤に堀内捕手、安本遊撃手、大石二塁手(いずれも三年)ら主力の適時打で逆転。村木は毎回の14安打を浴びながら要所を締め、4-2で競り勝った。昭和三年以来、八七年ぶりの4強入りがかけた敦賀気比戦は、疲れの見える村木が序盤で3失点したが左腕村松(三年)が好救援し、打線も五回に同点に追いつく粘りを見せた。九回二死から痛恨のサヨナラ打を喫したものの、静高球史に残る雨中の好試合だった。有望な一年生が加入した新チームは、最終目標の夏の全国制覇を目指して、まず春季大会に臨んだ。



静高の攻勢に喜びを爆発させる応援席=3月27日

一六年ぶり出場
の選抜高校野球
大会、開会式で
堂々の行進を見
せた静岡ナイン
11月3日

第156号
【次は平成27年10月】
発行所 ■ 静岡市駿河区長谷町六六
静岡高同窓会
印刷所 ■ 静岡市駿河区高松二丁目五五
電話 〇五四一三三六〇二五

事務局から
次号原稿・写真
8月末締め切り
「静中静高同窓会報」に毎
号、多くの原稿・写真を頂
きありがとうございます。
次号一五七号は一〇月発
行で、原稿・写真の締め切
りは八月末日です。原稿は
一行一二字詰め、同窓・
同期会報告は四五行、その
他の寄稿は八〇行以内とし
ます。併用写真は説明を付
けて原稿と一緒に同窓会事
務局へお送り下さい。原稿
は手直しする場合があります。
す。タイトル(見出し)は
編集委員会が付けます。

同窓の4氏赴任

教職員

平成二七年度の静岡高校
教職員の人事異動では、一
三名の方々が転退職されま
す。
OB教員では、89期の土
井正純教諭、三浦俊一教諭
が定年を迎えられ、稲森透
教諭(85期)再任用)は転
任、新たに岩崎明教諭(96
期)、久保田好則教諭(110
期)、遠藤一仁教諭(92期)、
山口純二教諭(89期)再任
用)をお迎えしました。な
お、土井先生、三浦先生
は、再任用教諭として引き
続き母校でご指導くださ
います。
■異動内容、関連記事2
面へ

第87回選抜高校野球大会
に東海王者として一六年ぶ
りに出場し、五〇年ぶりの
ベスト8という成績を残す
ことができました。ひとえ
に日頃から絶大なご支
援、ご理解をいただきお
きく育ててくれました。昨
回は自己をよく理解し、奢
りせず同窓会、叩高会、野
球部OB会、野球部後援
会、PTA、職員、生徒、
地域の皆様のおかげであり
ます。心より感謝申し上げ
ます。
今回の甲子園出場でも最
強く感じたことは、やはり
選手たちの心の成長と落ち
着きです。経験は何事にも
変えることのできな大き
な財産であり、人間性を大
ました。しかし、選手たち
は自己をよく理解し、奢
りせず同窓会、叩高会、野
球部OB会、野球部後援
会、PTA、職員、生徒、
地域の皆様のおかげであり
ます。心より感謝申し上げ
ます。
今回の甲子園出場でも最
強く感じたことは、やはり
選手たちの心の成長と落ち
着きです。経験は何事にも
変えることのできな大き
な財産であり、人間性を大
ました。しかし、選手たち
は自己をよく理解し、奢
りせず同窓会、叩高会、野
球部OB会、野球部後援
会、PTA、職員、生徒、
地域の皆様のおかげであり
ます。心より感謝申し上げ
ます。

今回の甲子園出場でも最
強く感じたことは、やはり
選手たちの心の成長と落ち
着きです。経験は何事にも
変えることのできな大き
な財産であり、人間性を大
ました。しかし、選手たち
は自己をよく理解し、奢
りせず同窓会、叩高会、野
球部OB会、野球部後援
会、PTA、職員、生徒、
地域の皆様のおかげであり
ます。心より感謝申し上げ
ます。

今回の甲子園出場でも最
強く感じたことは、やはり
選手たちの心の成長と落ち
着きです。経験は何事にも
変えることのできな大き
な財産であり、人間性を大
ました。しかし、選手たち
は自己をよく理解し、奢
りせず同窓会、叩高会、野
球部OB会、野球部後援
会、PTA、職員、生徒、
地域の皆様のおかげであり
ます。心より感謝申し上げ
ます。

今回の甲子園出場でも最
強く感じたことは、やはり
選手たちの心の成長と落ち
着きです。経験は何事にも
変えることのできな大き
な財産であり、人間性を大
ました。しかし、選手たち
は自己をよく理解し、奢
りせず同窓会、叩高会、野
球部OB会、野球部後援
会、PTA、職員、生徒、
地域の皆様のおかげであり
ます。心より感謝申し上げ
ます。

今回の甲子園出場でも最
強く感じたことは、やはり
選手たちの心の成長と落ち
着きです。経験は何事にも
変えることのできな大き
な財産であり、人間性を大
ました。しかし、選手たち
は自己をよく理解し、奢
りせず同窓会、叩高会、野
球部OB会、野球部後援
会、PTA、職員、生徒、
地域の皆様のおかげであり
ます。心より感謝申し上げ
ます。

今回の甲子園出場でも最
強く感じたことは、やはり
選手たちの心の成長と落ち
着きです。経験は何事にも
変えることのできな大き
な財産であり、人間性を大
ました。しかし、選手たち
は自己をよく理解し、奢
りせず同窓会、叩高会、野
球部OB会、野球部後援
会、PTA、職員、生徒、
地域の皆様のおかげであり
ます。心より感謝申し上げ
ます。

Mobil F-1 ガソリン
エクソンモービル石油代理店
サクラ4石油株式会社
本社 〒420-0063 静岡市葵区通車町二番地の11
電話 静岡 (054) 255-5108(代表)
FAX 静岡 (054) 255-5124
櫻井一男 (64期)

みなさまと共に明日を創る
鈴与グループ
私たちは200年を超える歴史と140社余のグループ会社で、
物流・エネルギー・建設・食品・情報・航空・レジャーなど
幅広い分野に挑戦を続けています。
鈴与株式会社 www.suzuyo.co.jp

教職員異動名簿

Table with 2 columns: 退職 (Resignation) and 転入 (Transfer). Lists names and schools of staff members.

校内の風景に 静高の普遍性

96期 岩崎 明教諭

富士山が「印高」の象徴... 静高の普遍性... 母校へ赴任、思い新たに

維持費納入に協力を

基金の積み立てピンチ

同窓会中間決算報告では 万円余になりました... 基金の積み立てにも影響が

同窓会ホームページ 会員専用ページ開設

同窓会ホームページに五 項記載のユーザー名とパス

ユーザー名 dosokai パスワード shizuko

空手部・大塚さん 全国大会へ

五月一日に静岡県武道 大会へ参加



60期から126期まで15人が参加した富士支部同窓会総会

広域3支部の 総会日程決定

- 各支部の総会日程表: 関西支部, 中部支部, 関東支部

80期

甲子園の勝利を信じプレー続行

桜の季節に懇親ゴルフ

回の懇親会で桜の花を見た... 甲子園の勝利を信じプレー続行... 桜の季節に懇親ゴルフ

選抜関連の記事回覧

野球談義に熱入る

富士支部

三月一日に富士地区静 中・静高同窓会が例年通り... 野球談義に熱入る

ソフトウェア開発の エクセレントカンパニー ユニテックホールディングス株式会社

世界にひとつの 手作りリング ORIGINAL ATELIER PLAN コーラルベル



約50年ぶりに新装なった野球バックネット

新バックネット完成

ダッグアウト、照明観戦用ベンチも改修

新しい野球バックネットが三月一六日に完成した。従来のものは、昭和四三年の増改修工事以後五〇年近く経過しており、老朽化が進み安全性に問題があった。

新しい野球バックネットが三月一六日に完成した。従来のものは、昭和四三年の増改修工事以後五〇年近く経過しており、老朽化が進み安全性に問題があった。

新しい野球バックネットが三月一六日に完成した。従来のものは、昭和四三年の増改修工事以後五〇年近く経過しており、老朽化が進み安全性に問題があった。

新しい野球バックネットが三月一六日に完成した。従来のものは、昭和四三年の増改修工事以後五〇年近く経過しており、老朽化が進み安全性に問題があった。

新しい野球バックネットが三月一六日に完成した。従来のものは、昭和四三年の増改修工事以後五〇年近く経過しており、老朽化が進み安全性に問題があった。

新しい野球バックネットが三月一六日に完成した。従来のものは、昭和四三年の増改修工事以後五〇年近く経過しており、老朽化が進み安全性に問題があった。

「めざせ連続出場！」

野球部後援会 本年度スローガン

野球部後援会総会が四月一日、同窓会館で開催された。秋の東海大会で五〇年ぶりの優勝、選抜大会でも見事ベスト8進出を果たした。

総会には鈴木同窓会長、鳥居校長、鈴木OB会長、計報告が承認され、役員改選が行われた。



新入部員一人ずつに伝統のユニフォームが手渡された

新会長に阿部裕之氏 (88期)



挨拶で熱い思いを語る阿部新会長

栗林監督を来賓に迎え、野球部を燃える心で支える会員の一体感が一杯となった。阿部裕之新会長から六年に渡る先輩の素晴らしい運営への謝辞、幹事増員による新体制の報告と、毎年夢と感動を与えてくれる野球部を全力で支えるという熱い思いが披露された。続いて

阿部裕之新会長から六年に渡る先輩の素晴らしい運営への謝辞、幹事増員による新体制の報告と、毎年夢と感動を与えてくれる野球部を全力で支えるという熱い思いが披露された。続いて

阿部裕之新会長から六年に渡る先輩の素晴らしい運営への謝辞、幹事増員による新体制の報告と、毎年夢と感動を与えてくれる野球部を全力で支えるという熱い思いが披露された。続いて

阿部裕之新会長から六年に渡る先輩の素晴らしい運営への謝辞、幹事増員による新体制の報告と、毎年夢と感動を与えてくれる野球部を全力で支えるという熱い思いが披露された。続いて

阿部裕之新会長から六年に渡る先輩の素晴らしい運営への謝辞、幹事増員による新体制の報告と、毎年夢と感動を与えてくれる野球部を全力で支えるという熱い思いが披露された。続いて

阿部裕之新会長から六年に渡る先輩の素晴らしい運営への謝辞、幹事増員による新体制の報告と、毎年夢と感動を与えてくれる野球部を全力で支えるという熱い思いが披露された。続いて

阿部裕之新会長から六年に渡る先輩の素晴らしい運営への謝辞、幹事増員による新体制の報告と、毎年夢と感動を与えてくれる野球部を全力で支えるという熱い思いが披露された。続いて

新しい野球バックネットが三月一六日に完成した。従来のものは、昭和四三年の増改修工事以後五〇年近く経過しており、老朽化が進み安全性に問題があった。

新しい野球バックネットが三月一六日に完成した。従来のものは、昭和四三年の増改修工事以後五〇年近く経過しており、老朽化が進み安全性に問題があった。

新しい野球バックネットが三月一六日に完成した。従来のものは、昭和四三年の増改修工事以後五〇年近く経過しており、老朽化が進み安全性に問題があった。

新しい野球バックネットが三月一六日に完成した。従来のものは、昭和四三年の増改修工事以後五〇年近く経過しており、老朽化が進み安全性に問題があった。

野球部後援会からのお知らせ

本年4月より88期阿部裕之が野球部後援会「会長」を務めさせていただくことになりました。82期木内前会長の思いを引き継ぎ、皆様とともに母校並びに野球部、そして後援会会員皆様のために、役立つ、そして楽しい後援会活動を心がけます。役員として、「理事30名」及び「幹事36名」を迎え、「期」の垣根を越えたアクティブな組織運営を目指します。

引き続きご支援をよろしくお願い申し上げます。後援会会員を募集しております。

1口5,000円 2口以上のご支援にはオリジナルキーホルダーをお送り致します。(一次締切6/末日)

静岡銀行 池田支店 普通0268042 静高野球部後援会

お申し込みはメールでも受け付けます。→info@yakyubu-koenkai.jp(後日詳細郵送) 詳細は後援会にお問い合わせ下さい。

平成27年度スローガン: 野球部は校技、学校の持つ文化。目指せ!連続甲子園!!

Since 1896

個人名9文字以内
数字は3桁まで

個人名とお好きな数字を入れられます。

054-629-9311

皆様のご協力をよろしくお願い致します。

新しい野球バックネットが三月一六日に完成した。従来のものは、昭和四三年の増改修工事以後五〇年近く経過しており、老朽化が進み安全性に問題があった。

新しい野球バックネットが三月一六日に完成した。従来のものは、昭和四三年の増改修工事以後五〇年近く経過しており、老朽化が進み安全性に問題があった。

新しい野球バックネットが三月一六日に完成した。従来のものは、昭和四三年の増改修工事以後五〇年近く経過しており、老朽化が進み安全性に問題があった。

新しい野球バックネットが三月一六日に完成した。従来のものは、昭和四三年の増改修工事以後五〇年近く経過しており、老朽化が進み安全性に問題があった。

新しい野球バックネットが三月一六日に完成した。従来のものは、昭和四三年の増改修工事以後五〇年近く経過しており、老朽化が進み安全性に問題があった。

新しい野球バックネットが三月一六日に完成した。従来のものは、昭和四三年の増改修工事以後五〇年近く経過しており、老朽化が進み安全性に問題があった。

新しい野球バックネットが三月一六日に完成した。従来のものは、昭和四三年の増改修工事以後五〇年近く経過しており、老朽化が進み安全性に問題があった。

新しい野球バックネットが三月一六日に完成した。従来のものは、昭和四三年の増改修工事以後五〇年近く経過しており、老朽化が進み安全性に問題があった。



展示作品について語り合う美術同好会の会員たち

アートクラブ

35人が70点出品

岡村崔氏(60期)追悼も

昨年二月八日から二日、静岡市の市民ギャラリーで第九回静高アートクラブ展が開催された際、岡村崔氏の写真を多数展示し、追悼しました。先輩岡村氏は長いローマ生活の間、美術写真家として世界にその名を知らしめました。特にヴァチカン宮システナ礼拝堂の「最後の審判」「天地創造」などミケランジェロのフレスコ画を見事にカメラにおさめました。

その場に行かなければ鑑賞できない壁画を、日本の地静岡で鑑賞できたことは素晴らしいことでした。今回、常葉美術館や河口湖美術館などからお借りしてきた作品は、ヴァチカン宮のラファエロの間の「アテネの学堂」II写真II、ボツ

展覧会見学など事業決定

美術同好会 新会長に野々村氏

今回は会員約三五人が、絵画や写真、版画などの力作約七〇点を展示しました。また今回は昨年亡くなった

野々村氏、今回の総会で野々村勲夫さんが新会長に選

出されました。そして次の事業計画が決まりました。▽四月一六日歌舞伎座、四代目中村鴈治郎襲名披露を鑑賞、国立新美術館「ルーヴル美術館展」、ビヤステーション恵比寿で

静高美術同好会は一月一日、静岡市内のホテルで第六回総会を開催しました。初代会長の高木滋生さんが平成二五年一月二日に逝去されたため、桜井一男さんに引き継いでいただいております。



静高美術同好会総会出席者が記念撮影

岡村氏の写真 力量思い知る

水鳥春男氏 (72期)

ティチエリの「春」などです。そして細部をクローズアップした写真により作品の描き方、表現の筆使いなどをみる事ができました。岡村氏の写真の素晴らしい点はミケランジェロ、ラファエロなどが描いた作品の足場を組むことから



(72期) 水鳥春男

演劇部がOB会 懐かしの顔揃う

「演劇部OB」といって、現在通知を送るも、演劇部の顧問が河合正事先生の時代のOBである。どである。つまり、静高76期〜85期のOBたちだ。

先輩が劇団を主宰

東京へ激励観劇

この会は、かれこれ五〇年近く続いている。名簿上では、総勢五八名になって



今年の新年度の最大の話題は、その仙台在住の先輩のことと、77期の高谷先輩のことであった。高谷先輩は、東京で「劇団ギルド」を主宰していて、今年は十五周年記念のお芝居をやるというので、皆で観に行くのである。

静岡のおでんとお酒とはんぺん

静岡おでんガッツ

東京で静岡が恋しくなった時
野球部の甲子園出場を祝いたい時
同窓生のちょっとした集まりに

〒169-0075
東京都新宿区高田馬場2-19-8 阿部ビル1階
電話/FAX 03-6316-8490
代表 市川 徳二 (112期)

住まいづくり

地球に感謝。素敵に暮らす。

株式会社 ナチュラルスタイル

静岡市葵区東草深町16番1号
TEL 054-248-2780 FAX 054-248-2790
<http://www.ns-ie.com>

取締役会長 安池 康之 (76期)
渡辺 俊之 (96期)

JR線 西武新宿線

早稲田通り 西武新宿線

高田馬場駅 (早稲田口)

駅前広場

さかえ通り

ラーメン ラーメン カレー

寿司 マクドナルド

同窓会・同期会



105名というかつてない出席者で盛大な同期会になった

89期

105人、感謝還暦!

揃いのタオルで祝う



「感謝還暦!」と染め抜かれた特製タオル

六〇歳の還暦を祝う89期同期会が一月三日、静岡市葵区のホテルアソシアで開かれた。出席者は一〇五名、かつてない盛大な会となった。

冒頭、堀池英伸君考案・作製の「感謝還暦!」と染め抜かれたお揃いのタオルを首にかけ、全員で記念撮影。物故者への黙祷後、中安廣君の司会で開会した。代表幹事の南庄宏君が大盛會と野球部甲子園出場を

祝う挨拶を行い、母校へ還暦記念品(時計の目録)を贈呈した。特筆すべきは、ご健在のクラス担任全員を含む、恩師九名のご臨席を賜ったことである。三年次担任の大堂宏、織田元泰、森山純治、小倉勇三、落合博、一年次担任の杉山宰、教科担当の赤羽勝雄、野島譲、山梨幹郎、以上の先生方である。恩師それぞれより、不勉強だった我々への英語や漢



文の「補習」、六〇歳からの人生に向けての助言と指導、往時の思い出や近況、そして心身頭脳ともに明晰かつご健健であられる秘訣の伝授など、貴重なお話を賜った。

還暦記念し 母校に時計 校舎正面玄関に設置

89期同期会から還暦記念品として母校に贈られた壁掛け時計II写真IIは校舎正面玄関に設置された。母校を訪れた人に正確な時刻を知らせている。三時間ほどはあつという間に過ぎて、次回を約して解散しました。三年後には、74期の大きな節目である卒六〇年を迎えます。その記念の会合にはぜひ元気で静岡に集まろう!との思いが皆の胸に湧きあがったのではないかと思います。

125期220人余が出席 応援歌、肩組み歌う

役員任命も

R)、芹沢実希子(34HR)、服部将真(35HR)、大村岳(36HR)、遠山健太郎(37HR)、小林拓磨(38HR)

卒六の集い

年が明けて間もない一月二日、125期の「卒業六年目の集い」が静岡市のホテルセンチュリー静岡で開かれた。会場には125期のおよそ七割にあたる二二〇余名の卒業生を始め、同窓会役員や先生方が集まった。

同窓会の鈴木與平会長の挨拶の後に乾杯が行われると、卒業生たちは思い出話などに心を弾ませ、仲間との再会を喜んだ。会の終わりに、高校時代に歌った懐かしい応援歌が流れると卒業生たちは男女関係なく互いに肩を組み、笑顔で合唱した。卒業から六年経っても仲



高校時代を思い出して盛り上がった125期の「卒業六年目の集い」

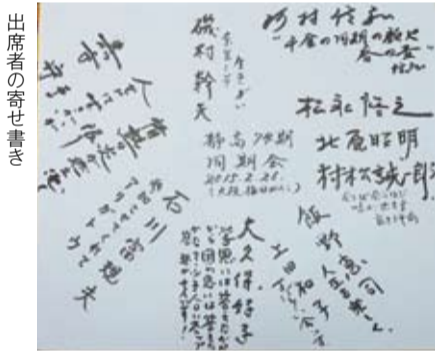
の良さをうかがわせる光景はまさしく125期の象徴である。普段はそれぞれ遠い場所での生活を送る卒業生たちだが、この日だけは青春時代を思い出し、楽しいひと時を過ごした。

以上紹介のメンバーが、今後全体の同窓会等の連絡を担当します。よろしくお

74期関西

遠路はるばる 弾む話尽きず 参加者最多

関西在住の74期の集いを平成一七年の秋に初めて行って以来、組織的に動いてはいますが、忘年会、新年会、暑気払い等の折々に、年に一、二回ですが会合を続けてきています。



出席者の寄せ書き



会始まって以来の出席者に話が弾んだ

遅い新年会となりましたが、二月二六日午後一時に大阪・梅田の某食事処に集まりました。たまたま、昨夏に引き続き春の選抜高校野球に母校が会場!とな

Advertisement for Koito headlights with text: '安全を光に託して 人とクルマの安全は私たちの願いです。' and 'Lighting For Your Safety Koito http://www.koito.co.jp/'

同窓会・同期会

中部支部の総会・懇親会を昨年一〇月二五日に名古屋・今池の台湾ラーメン発祥の中華料理「味仙」で開催しました。

野球東海大会活躍に感激

同窓の絆を再確認

58期から122期の35人

重なるため、「ぜひ祝杯をあげたい」と毎同期待していたのですが、ここ数年は「夏こそ」との応援の声になっていました。しかし、今回は違いました。日大三島との同県対決をワールドで制し、見事決勝進出を決めてくれました。来賓、会員の中には、その試合を三重・四日市で応援後、最高の気分を駆けつけてくれた方も多く見えました。横浜の松永啓さん(94期)は応援後、中部支部総会に参加してくださいました。



高校野球東海大会準決勝を制した日の総会は最高の盛り上がりを見せた

中部支部

懇親会は、最年長の先輩ダックをはじめとした豪華である三浦芳郎さん(58期) な中華料理に話も大いに弾の乾杯からはじまり、北京みましました。

例年行われている参加者の近況報告は、楽しみであり、世代を超えての質問や激励が飛び交い同窓の絆のすばらしさを感じることができました。

会の締めには全員で校歌を斉唱し、親子二代で静高野球部の向山哲史さん(122期)が当時のユニフォームを着ての万歳で、次回での再会と支部の発展を誓いあいました。その後、まだまだ元気な岳南健児の多くは、校歌を口ずさみながら、春の甲子園での再会を約束し名古屋の夜の街に繰り出してきました。

昭和三十二年三月に卒業した72期生は、平成二六年に節目となる喜寿を迎えました。同期会は恒例によって一月二五日、静岡グラ...

喜寿の祝いの年に開いた同期会に75人が元気をあふれさせた。在学時と遜色ない声の持ち主佐藤勝久さんの指揮のもと校歌斉唱から始まり、柴田尚明住職が導師となり物故者への黙祷、吉川先生の当時を振り返る祝辞、幹事代表の織田元泰さんの挨拶、千綿秀磨さんから同窓会総会、高校野球部の活躍状況の報告、水鳥春男さんから静高美術同好会展覧会の案内があつて懇親会となりました。

当日、高校野球明治神宮大会の試合日と重なり、春の甲子園出場の事実上決定も合わせ盛り上がりしました。さらに、柴田尚明さんが厚生労働大臣表彰を受けた晴れがましい紹介があり、その後全員で応援歌を歌いあげて締めとなりました。



150人が100期同期会に顔をそろえた

100期

150人、13年ぶり再会

卒業30周年の節目 映像ショーに沸く

卒業三〇周年の節目を迎えた我々一〇〇期は一月三日、静岡市の「静岡グランドホテル中島屋」で一三年ぶりの同期会を開催しました。当日は恩師七名をお招きし、約一五〇名が旧交を温めました。開会に先立ち、石田(旧姓小林)肇君の司会により、若くして亡くなられた同期生に黙祷を捧げた後、実行委員長加瀬沢正義君の挨拶(今回の開催の経緯と六年後の静岡同窓会幹事の説明)、大村宗久・櫻井(旧姓大川)和子さんの発声で乾杯、初春の宴は始まりました。先生方にご挨拶を頂いた後、鈴木篤君主催のビンゴ...

喜寿の年、75人が元気な姿

昼間の開催に変更、好評



喜寿の祝いの年に開いた同期会に75人が元気をあふれさせた。在学時と遜色ない声の持ち主佐藤勝久さんの指揮のもと校歌斉唱から始まり、柴田尚明住職が導師となり物故者への黙祷、吉川先生の当時を振り返る祝辞、幹事代表の織田元泰さんの挨拶、千綿秀磨さんから同窓会総会、高校野球部の活躍状況の報告、水鳥春男さんから静高美術同好会展覧会の案内があつて懇親会となりました。

同窓会・同期会



前回より出席者が倍増、盛り上がりを見せた第67回江ノ島会

出席者倍増、新人も

江戸料理を再現、堪能

◎江ノ島会次回予告

江ノ島会、今年は9月27日 一泊プランも用意

今年の「江ノ島会」は以下の通り開催します。希望者が会場の「恵比寿屋」に一泊する企画を立てました。思う存分飲み語り、旧交を温めましょう。

- 日時 9月27日(日) 懇親会 12:00~15:00
会場 江ノ島 割烹旅館「恵比寿屋」
会費 7,000円

*宿泊は27-28日の一泊二日。費用は12,000円(税・サービス料込み、懇親会費含まず)。28日は有志による鎌倉史跡案内を予定。申し込み締め切りは7月17日。

参加申し込み先>

富坂 修 (江ノ島会幹事、82期) 〒247-0062鎌倉市山ノ内759-8 TEL・FAX 0467(25)6166 E-mail: tomy_@kamakuranet.ne.jp 江ノ島会会長・黒田秀幸 (67期)

江ノ島会

第六七回江ノ島会が昨年九月二八日、いつもの場所である相州江の島・恵比寿屋で開催されました。静岡から齋藤直治副校長、荻野寛同窓会長、三浦俊一同窓会事務局長、奥澤八重子前会長夫人をお迎えし、60期生から95期生までの総勢六三名と、前年度比約二倍の同窓生が出席しました。

学士院賞 近藤豊氏 (84期) 日本国際賞 高橋裕氏 (59期)



二〇一五年 ち早く気球搭載用の一酸化窒素高感度測定器を独自開発。フランスでの国際気球観測に三三歳で単身参加し、世界最高精度の測定に成功した。その後も独自開発測定器によりアジアや北極圏の炭素微粒子の空中分布状況を明らかにした。

日本国際賞に59期の東京大名誉教授高橋裕氏が選ばれた。学術で特に優れた業績を挙げた研究者に贈る日本学士院賞には、近藤氏ら九人を選出した。近藤氏の専門は地球大気環境科学。窒素酸化物には成層圏のオゾン破壊を抑制する作用があり、同氏は

毎年、高校球児たちの活躍を楽しみにしているが、のみが移動。秋の学園祭で、殊に今年の春は、静岡高校の活躍がひととき際立ち、一回戦後の校旗の掲揚時に感動して胸に熱いものが込み上がった。回顧すると、私の高校時代は、旧静岡連隊の兵舎跡が校舎であった。各教室の窓はガラスの割れ止めが残っており室内は暗かったが、皆真剣に勉学に部活動に励んでいた。師弟の触れ合いも、確かなものであった。三年生の時、長谷町に新

校舎一棟が完成し、三年生学教育学部へ就職。四国・松山での生活は、近くの山城を散策したり、自転車に乗って道後温泉まで足を延ばし、ゆったり温泉に遊ぶことが多かった。毎ともしばしば。正岡子規の詩が楽しく充

球児活躍、母校を思う 勉学に部活、日々充実 昇氏 (70期) 影山 (70期) 代教育史研究 (高きを仰ぐ)とも重なり合っていることに気付き、研究③水産学 高校時代の生活が、如何にかを思い知らされた。さて、この春、平成二十年の叙勲で、「瑞宝中級章」を授与されることが決り止めた。体力の回復に

は多くの時間を要した。自分の生き方は、研究課を設け、理想に向かって一歩一歩また一歩と歩み続けることである。静岡高校の校訓「印高」に歌って高山貞和君がエール。応援団長萩原英昭君の懐かしい指揮のもと「逍遙歌」を肩組んで歌いました。最後は元歌舞伎座専務の大沼信行君の歌舞伎流「一本締め」で締め、再会を約して散会しました。(81期 安田俊明)



卒業後50年目の節目の年に47人が出席し盛会だった

81期

卒業50年、思い出披露

桜の開花宣言が発表された三月二日、81期同期会を静岡市内で開催しました。久し振りに春の甲子園大会

今年卒業後五〇年の節目の年であり、翌日母校が久し振りに春の甲子園大会に出場する前後ともなり、県外在住者一三名を含む四名が出席し大いに盛り上がりました。同期会は各クラスが持ち回りで幹事となり一〇年以上前からは毎年開催されていますが、今年37日Rが当番クラスとなり、青木隆知君が中心となってクラス仲間一五人が応援に駆け付けてくれました。会では代表幹事の梅原伸彦君の開会挨拶と河村達彦君の乾杯音頭に始まり、全員がクラス毎に壇上へ上がり自己紹介と思ひ、出話や近況報告を発表しました。「印高祭」での仮装行列の楽しい思い出、数学の試験で零点をとった時の裏話、授業をサボってパチンコで景品を稼いでいた秘話や会社勤め時代の苦労話、自慢話などに会場は笑顔と笑いに包まれました。会場にはクラス毎の卒業写真の拡大版も掲示、若い自分の写真を見ながら当時の思い出話に花が咲きました。懇談後「校歌」を高らかに歌って高山貞和君がエール。応援団長萩原英昭君の懐かしい指揮のもと「逍遙歌」を肩組んで歌いました。最後は元歌舞伎座専務の大沼信行君の歌舞伎流「一本締め」で締め、再会を約して散会しました。(81期 安田俊明)

録に記載の恵比寿屋献立の再現です。山中宏充・恵比寿屋長長の説明のあと、鱈のうしお仕立て・吸口柚、すずき葛溜り・すりわさびの二料理が振る舞われ、江ノ島会は昭和三二年に江戸時代料理の再現を堪能

しました。懇親の終了後75期本多幸吉氏の音頭で校歌一四番を斉唱、その後、応援歌、逍遙歌と続き、一次会は散会となりました。江ノ島会は昭和三二年に始まり、六七年間途絶えることなく続いている伝統ある正調同窓会です。今年の第六八回は宴会の後、希望者はそのまゝ一泊して、翌日鎌倉ツアーを行うことを検討しています。(89期 北村佳久)

平成27年度 静中・静高同窓会総会 開催のご案内

期日：平成27年11月7日(土) 午後3時より 総会及び講演 午後5時より 懇親会

会場：グランディエール ブケトーカイ 4階シンフォニー 静岡市葵区紺屋町17-1 TEL 054-273-5225

会費：8,000円

幹事：主幹事94期 副幹事95期・104期

今年は94期が幹事を務めさせていただきます。何卒よろしく願い申し上げます。(実行委員長：94期代表 佐野 賢輔 090-3250-1799)



「見えないものを観る ~からだの中の分子のはたらき~」 原田慶恵 (94期) 京都大学物質-細胞統合システム拠点 教授

私たちのからだを形作る細胞の中では、さまざまなタンパク質分子が働いています。生き物を知ることには、タンパク質分子が働く仕組みを調べることがとても重要です。ただ、タンパク質分子はとても小さいので、働く様子を直接目で見ることができません。そこで、ちょっと工夫してタンパク質分子に目印をつけると、顕微鏡を使って観察することができるようになります。小さなタンパク質分子が働く様子をご紹介します。

静高94期 茨城大学理学部卒業、同大学院理学研究科修士課程修了、大阪大学大学院基礎工学研究科博士後期課程修了、工学博士。日本学術振興会特別研究員、大阪大学基礎工学部教務職員、新技術事業団柳生体運動子プロジェクト研究員、慶應義塾大学理工学部専任講師、東京都臨床医学総合研究所副専任研究員を経て2008年より現職。1990年 井上研究奨励賞受賞。1999年 第1回守田科学研究奨励賞受賞。専門は生物物理学。